



SyncMaster 225MS



インストールドライバ



インストールプログラム





表示について

電源

設置

お手入れ

その他

● 表示について

けがや物的損害を予防するため、以下の安全上の注意をよく読んでからご使用ください。

! 警告/注意



この警告や注意を守らずに誤った取り扱いをすると、けがをしたり物的損害を受ける恐れがあります。

! 表示例



禁止



重要



分解禁止



電源プラグを抜く



触らない



アースすること

表示について

電源

設置

お手入れ

その他

● 電源



長時間使用しないときはPCをDPMS(省電力モード)に設定してください。
スクリーンセーバを利用する場合は、電源オプションのプロパティから設定してください。

同梱の電源コードセットは、他の電気機器では使用できません。ご注意ください。
図は参照の目的のみに掲載されているもので、すべての場合(または国)に当てはまるものではありません。



- **壊れたプラグを使用しないでください。**
 - ・ 感電や火災の原因になることがあります。



- **プラグを抜くときはコードを引っ張らず、必ずプラグを持って抜いてください。また、濡れた手でプラグを触らないでください。**
 - ・ 感電や火災の原因になることがあります。



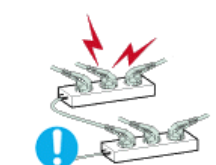
- **接地接続は必ず電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。また、接地接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。**
 - ・ 感電の原因となることがあります。



- **電源プラグをしっかりと挿入して、緩まないようにしてください。**
 - ・ 接続状態が悪いと火災の原因となることがあります。



- **プラグやコードを曲げたり、重いものをのせたりしないでください。**
 - ・ 感電や火災の原因になることがあります。



- **たこ足配線をしないでください。**
 - ・ 火災の原因になることがあります。



- **モニターの使用中は電源コードを外さないでください。**
 - ・ サージ(過電圧)が発生し、モニターを破損させる場合がございます。



- **コネクタまたはプラグが汚れているときには、電源コードを使用しないでください。**
 - ・ 電源コードのコネクタまたはプラグが汚れている場合には、乾いた布で清掃してください。
 - ・ プラグまたはコネクタが汚れたまま電源コードを使用すると、感電や火災の原因になる場合があります。

● 設置



ほこりが多い場所、極端に高温・低温にさらされる場所、湿度の高い場所、化学物質が使用されている場所、および空港や駅など24時間使用する場所に設置する場合には、事前にサービスエンジニアまでご相談ください。

ご相談せずに設置した場合、モニターに重大な損傷が発生することがあります。



● 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。

- ・ 感電や火災の原因になることがあります。



● 移動するときはしっかりと持ってください。

- ・ けがや破損の原因になることがあります。



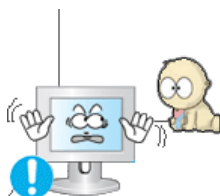
● モニターベースをショーケースや棚に設置する場合には、ベースがショーケースや棚から突き出すことがないようにしてください。

- ・ 製品が落下すると、製品の損傷や人体への傷害の原因になることがあります。



● 製品を安定していない場所、または狭い場所に置かないでください。

- ・ 製品が落下して、特に子供などの近くにいる人に傷害を負わせる可能性があるため、平らで安定した面に置いてください。



● 製品を床に置かないでください。

- ・ 特に子供がつまづく可能性があります。



● ろうそく、殺虫剤またはタバコなど、燃えやすいものを製品の近くに置かないでください。

- ・ 火災の原因になることがあります。



● 電源の近くに熱源を置かないでください。

- ・ 被覆が溶けて漏電または火災が発生することがあります。



● 本棚やクローゼットのような換気のよくない場所に製品を置かないでください。

- ・ 内部の温度が上昇して火災の原因になることがあります。



- 手荒に取り扱わないでください。
 - ・ 破損や故障の原因になることがあります。



- 画面を下向きに置かないでください。
 - ・ 液晶表面の破損の原因になります。
必ず柔らかい布かクッションを敷いて液晶表面を保護してください。



- 壁面への取り付け工事は専門技術者に依頼してください。
 - ・ ユーザー自身による工事はけがの原因になることがあります。
 - ・ 弊社指定外の取り付け器具を使用しないでください。



- 製品を設置するときには、換気のために壁から10cm離してください。
 - ・ 換気が不十分な場合には、製品内部の温度が上昇して、部品の寿命が短くなったり性能が低下したりします。



- プラスチックの梱包材(袋類)は、子供の手の届かない場所に置いてください。
 - ・ 子供がプラスチックの梱包材(袋類)で遊ぶと、窒息する場合があります。

表示について

電源

設置

お手入れ

その他

● お手入れ



本体や液晶表面のお手入れは、よく絞った柔らかい布で拭いてください。



- 水や洗剤をモニタに直接かけないでください。
 - ・ 感電や火災の原因になることがあります。



- クリーナーを少量使用し、柔らかい布で拭き取ってください。



● プラグ・ピンのほこりや汚れは、乾いた布で拭き取ってください。

- ・ 接続部分が汚れていると、感電や火災の原因になることがあります。



● 製品の清掃を行うときには、必ず電源プラグを抜いてください。

- ・ 漏電または火災の原因となることがあります。



● 電源プラグをコンセントから抜いて、柔らかい乾いた布で拭いてください。

- ・ ワックス、ベンジン、アルコール、シンナー、空気清浄スプレー、潤滑剤、または溶媒などの化学薬品は使用しないでください。



● モニタ内部の清掃については、お客様相談ダイヤルまでご連絡ください。

- ・ 製品の内部は清潔を保ってください。長期にわたって堆積したほこりは、動作不良や火災の原因となることがあります。

表示について

電源

設置

お手入れ

その他

● その他



● カバー(または背面)を開けないでください。

- ・ 感電または火災の原因となることがあります。
- ・ 修理は専門の技術者にご相談ください。



● 異常な音や臭いがあるなど、モニタが正しく動作しないときはすぐに電源プラグを抜き、お客様相談窓口にご連絡ください。

- ・ 感電や火災の原因になることがあります。



● オイル、煙または湿気にさらされる場所に製品を置かないでください。自動車内に設置しないでください。

- ・ 故障や感電、火災の原因になることがあります。
- ・ 水の近くや屋外で使用しないでください。



● 本体を落としたり破損したりしたときは、Powerボタンをオフにし電源プラグを抜く。お客様相談窓口までご連絡ください。

- ・ 故障や感電、火災の原因になることがあります。



● 雷のときは電源プラグを抜き、落雷の恐れがなくなるまで使用しないでください。

- 。故障や感電、火災の原因になることがあります。



● ケーブル類を引っ張って移動しないでください。

- 。故障や感電、火災の原因になることがあります。



● ケーブル類を引っ張って画面を動かさないでください。

- 。故障や感電、火災の原因になることがあります。



● 本体の通気孔をふさがないでください。

- 。故障や火災の原因になることがあります。



● モニタの上に水が入った容器、化学製品、金属物を置かないでください。

- 。動作不良、感電、火災の原因となる場合があります。
- 。異物がモニター内に入った場合には、電源プラグを抜いて[お客様相談窓口](#)にご連絡ください。



● 可燃性の化学薬品のスプレーや可燃物は、製品から遠ざけてください。

- 。爆発や火災の原因になることがあります。



● 内部に金属を入れないでください。

- 。感電や火災、けがの原因になることがあります。



● 工具器具、針金などの金属製品や、紙切れやマッチなどの燃えやすいものを、通気孔などに入れないでください。

- 。故障や感電、火災の原因になることがあります。
- 。内部に異物が混入したときは、[お客様相談窓口](#) までご連絡ください。



● 画像が長時間固定されると、残像やぶれが生じる場合があります。

- 。長時間モニタから離れる場合は、節電モードに切り替えるかスクリーンセーバ(動画)を設定します。



- 使用するモデルにあった解像度と周波数を選択します。

- ・ 視力を低下させる恐れがあるので、適切な解像度と周波数でご使用ください。

22インチワイド - 1680 X 1050



- ヘッドフォンをお使いになるときは、適切な音量でお使いください。

- ・ 音量レベルが大きすぎると、聴力を損なうことがあります。



- モニターを近距離で長時間見続けると、視力に影響を与えることがあります。



- 眼精疲労を和らげるために、時々目を休ませるようにしてください。



- 製品を不安定で平らでない場所や、振動の多い場所に設置しないでください。

- ・ 製品が落下すると、製品の損傷や人体への傷害の原因になることがあります。振動の多い場所で製品を使用すると、製品の寿命が短くなったり出火の原因となる場合があります。



- モニターを移動するときには、電源をオフにして電源プラグを抜いてください。モニタを動かす前に、アンテナ用ケーブルやその他の装置に接続するケーブルなど、すべてのケーブルが外れていることを確認してください。

- ・ ケーブルを外さないと、ケーブルの損傷、火災や感電の原因となる場合があります。



- 製品に子供がぶら下がると破損する可能性がありますので、子供の手の届かない場所に置いてください。

- ・ 故障した製品は、傷害や場合によっては死亡の原因となる場合があります。



- 製品を長期間使用しないときには、電源プラグを抜いてください。

- ・ ほこりの堆積や絶縁不良によって熱が発生し、漏電や火災が発生することがあります。



- 子供の好きなもの（または子供が興味を持ちそうなもの）を製品の上に置かないでください。

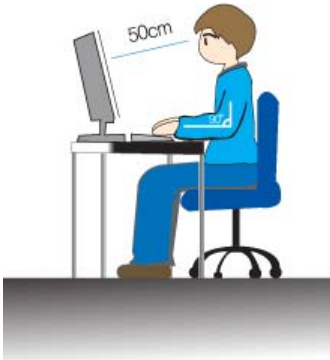
- ・ 子供が製品に登ろうとすることがあります。製品が落下して、傷害や場合によっては死亡の原因となる場合があります。



- モニターを持ち上げたり移動するときには、スタンドだけを持ってモニターを上下反対に持たないでください。

- ・ モニターが落下して、破損したりケガをする恐れがあります。

- モニターを使用するときには、正しい姿勢を保ってください。



- モニターの使用中は、正しい姿勢を保つようにします。

- ・ 背中を丸めないようにします。
- ・ 目からモニターまでの距離を約45～50cmに保ちます。画面を少し見上げるようにし、モニターが正面に来るようにします。
- ・ モニターを上方向に10～20度傾けます。モニターの最上部が目より位置より若干低くなるように、モニターの高さを調整します。
- ・ 画面に光が反射しないように、モニターの角度を調整します。腕が腋に垂直になるようにします。
- ・ 手の甲と腕がまっすぐになるようにします。
- ・ 肘の角度が90度になるようにします。
- ・ 膝の角度が90度を超えるようにします。足が床から浮かないようにします。腕の位置が心臓より下になるように調整します。



製品の色と外観はモデルによって異なり、
製品の仕様は性能の向上のために
予告無く変更される場合があります。

■ 安全上の注意 ■ はじめに ■ セットアップ ■ 調整/設定 ■ トラブルシューティング ■ 仕様 ■ インフォメーション

内容物

前面

背面

ご使用前に、以下の付属品が揃っているか確認してください。
万一不足するものがあつた場合、**お客様相談ダイヤル**までご連絡ください。
別売品の購入については、**販売店**までお問い合わせください。

内容物

モニター本体



本体

取扱説明書



簡単セットアップガイド



保証書

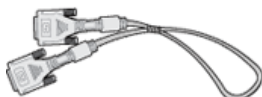


ユーザーガイド、モニタードライバ、
Natural Color、MagicTune™ソフトウェア

ケーブル類



ミニD-Sub15ピン
ケーブル
(アナログ接続)



電源コード

オーディオケーブル

DVI-Dケーブル

● 別売品



S-映像ケーブル



RCAケーブル



コンポーネントケーブル



オーディオケーブル



DVI-HDMIケーブル



HDMIケーブル



RCA-ステレオ(PC)ケーブル

※ これは、一部のモデルに取り付けることが可能なアクセサリです。

内容物

前面

背面

● 前面



① MENUボタン

OSDメニューを開きます。OSDメニューを終了したり前のメニューに戻る場合にも使用します。

②③ 調整ボタン [▼/▲]

メニューの項目を移動/調整します。

② アナログ/デジタル (PC/DVI) : MagicBright™ボタン [M]

MagicBright™ は、表示している画像の内容に合わせて最適な表示環境を提供するための新しい機能です。現在、6つのモード: ユーザー調整, テキスト, インターネット, ゲーム, スポーツおよび映画 が利用できます。各モードは、あらかじめ設定された輝度値を持っています。[MagicBright™]ボタンを押すだけで、6つの設定から1つを選択することができます。

- 1) ユーザー調整 : お好みの明るさとコントラストに調整できます。
- 2) テキスト : 文書作成など、文字に関わる作業に最適な明るさ。
- 3) インターネット : 文字と画像が混在した画像を扱う時に最適な明るさ。
- 4) ゲーム : ゲームなどに最適な明るさ。
- 5) スポーツ : スポーツ中継などに最適な明るさ。
- 6) 映画 : DVDやオンラインゲームなどに最適な明るさ。

>>アニメーション・クリップを見るには、[ここをクリックします](#)。

AV/S-映像/コンポーネント: モードボタン

モニターには、工場出荷時に4種類の自動画像設定(ダイナミック、標準、映画およびユーザー調整)が行われています。ダイナミック、標準、映画またはユーザー調整のいずれかを有効にすることができます。ユーザー調整を選択すると、カスタマイズした画像設定を自動的に呼び出すことができます。

1) ダイナミック

標準モードよりもシャープな画像を表示する場合には、このモードを選択します。

2) 標準

周囲が明るい場合にはこのモードを選択します。これもシャープな画像を表示します。

3) 映画

周囲が暗い場合にはこのモードを選択します。消費電力を抑えて目の疲れを軽減します。

4) ユーザー調整

画像を好みに合わせて調整したい場合にはこのモードを選択します。

>>アニメーション・クリップを見るには、[ここをクリックします](#)。

③ 音量 ボタン [VOLUME]

OSDが画面に表示されていない場合に、このボタンを押して音量を調節します。

>>アニメーション・クリップを見るには、[ここをクリックします](#)。

④ エンターボタン [ENTER] / SOURCEボタン

ハイライト表示されたメニュー項目を決定します。/

[SOURCE]ボタン押し、OSDがオフの間にビデオ信号を選択します。(SOURCEボタンを押して入力モードを変更すると、画面の左上に現在のモード(PC、DVI、HDMI、AV、S-映像またはコンポーネント入力信号)を示すメッセージが表示されます。) 注意: SOURCEの変更は、現在モニターに接続されている外部デバイスに対してのみ行うことができます。

>>アニメーション・クリップを見るには、[ここをクリックします](#)。

5 AUTOボタン

(PC入力端子モードのみで使用可)

自動調整するにはこのボタンを使用します。このボタンを押して、入力されるアナログ信号に対する自動調整を行います。微調整、粗調整、およびポジションなどの値が自動的に調整されます。

>>アニメーション・クリップを見るには、[ここをクリックします](#)。

6 PIPボタン

PCまたはDVIモードでは、ビデオ画面をPIPモードにします。

(PC/DVI入力端子モードのみで使用可)

PCおよびDVIモードでは、HDMI(PCモードのみ)、AV、S-映像、またはComponent(DVIモードのみ)の映像をPIP画面で見ることができます。

7 電源ボタン [⏻]

モニタのオン/オフにはこのボタンを使用します。

8 電源ランプ

このライトは、通常の動作中には青色に点灯し、モニターが調整値を保存するときには青色に点滅します。

9 スピーカ

PC のサウンドカードにモニターを接続して、音声を聞くことができます。



このモニターはPowerSaverという内蔵型電源管理システムを備えています。このシステムはモニターが一定時間使用されない場合に、モニターを低出力モードに切り替えることによってエネルギーを節約します。電力節約のため、使用しないときや長時間席を離れるときはモニターをオフにしてください。

内容物

前面

背面

背面

(モニター背面の構造は製品ごとに異なります。)



1. POWER



1. POWER

: 電源コードをモニター背面の **POWER** に接続します。

2. HDMI/D-SUB



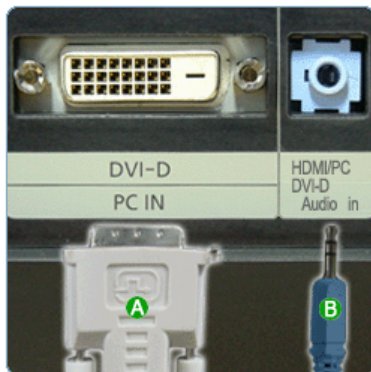
- A. **HDMI**
: HDMIケーブルをモニター背面の[HDMI]ポートに接続します。
- B. **D-SUB**
: 信号ケーブルをモニター背面のD-SUBポートに接続します。

3. R - AUDIO - L / VIDEO / S-VIDEO



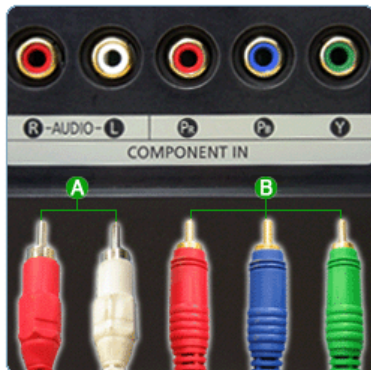
- A. **R - AUDIO - L**
: 外部デバイス音声入力端子
- B. **VIDEO**
: 外部デバイス(ビデオ)入力端子
- C. **S-VIDEO**
: 外部デバイス(S-ビデオ)入力端子

4. DVI IN/PC IN



- A. **DVI-D**
: DVIケーブルをモニター背面のDVI(HDCP)ポートに接続します。
- B. **AUDIO**
: モニター背面の(DVI/PC IN) AUDIOポートをPCのサウンドカードと接続します。

5. COMPONENT IN



- A. **R-AUDIO-L**
: DVD、VCR(DVD / DTVセットトップボックス)のポートをモニターのR-AUDIO-Lに接続します。
- B. **P_R, P_B, Y**
: DVD / DTVセットトップボックスのVIDEO OUTポートを、コンポーネントビデオケーブル (P_R, P_B, Y) を使用して P_R, P_B, Y 入力ポートに接続します。

6.

ヘッドフォン音声出力端子を接続します。



7. ケンジントン保護スロット



盗難防止などの保護ができます。
(ロック装置は、別途購入する必要があります)
ロック装置は、別途販売店等でご購入ください。



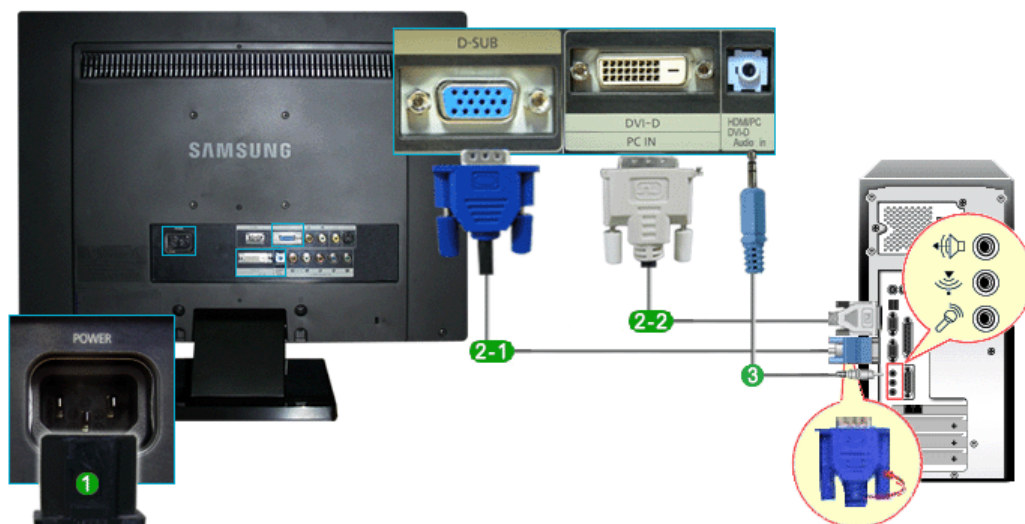
ケーブル接続の詳細については、[モニタの接続](#) の項目を参照してください。

製品の色と外観はモデルによって異なり、
製品の仕様は性能の向上のために
予告無く変更される場合があります。

■ 安全上の注意 ■ はじめに ■ セットアップ ■ 調整/設定 ■ トラブルシューティング ■ 仕様 ■ インフォメーション

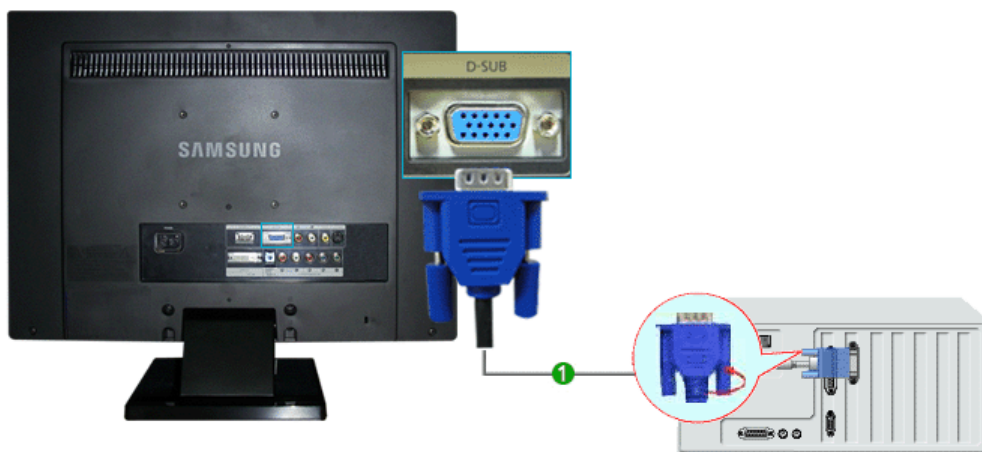
モニターの接続 | スタンドの使用 | モニタードライバー
のインストール(自動) | モニタードライバー
のインストール(手動) | Natural Color | MagicTune™

● モニターの接続



1. 電源コードをモニター背面の**POWER** に接続します。電源コードをコンセントに差し込みます。
2. 適切な接続方法でお使いのコンピュータに接続します。
 - 2-1. ビデオカードのアナログ端子を使用します。
モニター背面にある15ピン**D-SUB** 端子に信号ケーブルを接続します。
 **[D-SUB]**
 - 2-2. ビデオカードのデジタル端子を使用します。
モニター背面にある**DVI** 端子に**DVI-D**ケーブルを接続します。
 **[DVI-D]**
3. モニター背面の **AUDIO**ポートをPCのサウンドカードと接続します。

● Macintoshに接続する



1. マッキントッシュへの接続
D-SUB接続ケーブルを使用してモニタをマッキントッシュコンピュータに接続します。



● 他のデバイスへの接続



このモニターでは、PCと接続したままでDVDプレーヤー、VCRまたはカムコーダーなどの装置を接続することができます。

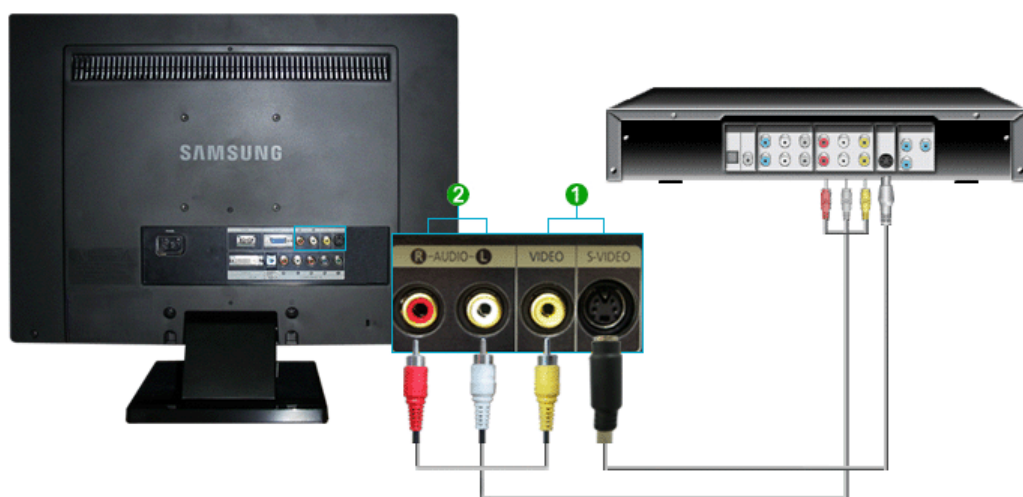


モニタ背面の構造は製品ごとに異なります。

1. AV機器 に接続する



このモニターでは、PCと接続したままでDVDプレーヤー、VCRまたはカムコーダーなどの装置を接続することができます。

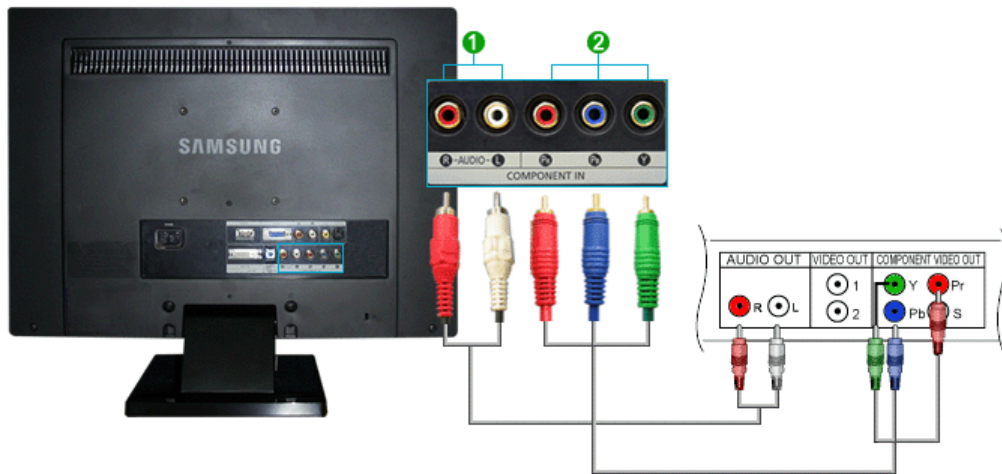


1. DVD機器、VTR、ビデオカメラなどの入力機器は、RCAまたはS-映像ケーブルでモニターの映像またはS-映像端子に接続します。
2. DVD、VCR (DVD / DTVセットトップボックス) のポートをモニターの **R-AUDIO-L** に接続します。
 - それからDVDディスクやテープが入ったDVD機器、VTR、ビデオカメラを動作させます。
 - **SOURCE** ボタンを使用して AV または S-Video を選択します。
 - 入力される放送信号によって、一部の領域で画像が側面に対して斜めになる場合があります。

2. DVD/DTV セットトップ ボックスの接続



デバイスに DVD/DTV コネクタがある場合には、DVD/DTV デバイスの入力を接続します。電源がオンになっていれば、DVD/DTV を再生するだけで DVD/DTV を観ることができます。



1. DVDまたはVCR(DVD/DTVセットトップボックス)の音声出力ポートとモニターのR-AUDIO-LポートをAV(RCA)ケーブルで接続します。
2. DVD / DTVセットトップボックスのVIDEO OUTポートを、コンポーネントビデオケーブル(Pb,Pr, Y)を使用して Pb,Pr, Y 入力ポートに接続します。

- **SOURCE** ボタンを使用してコンポーネントを選択します。

3. HDMIの接続

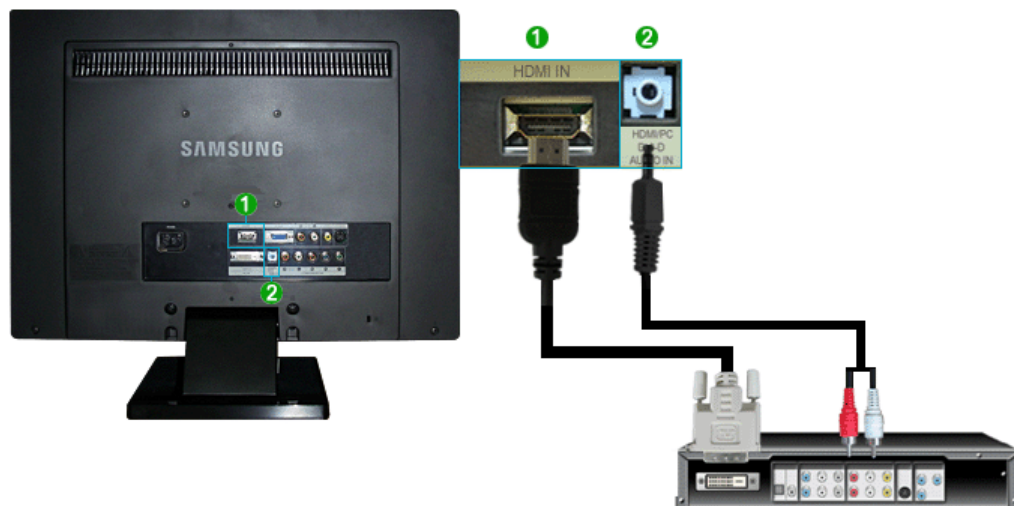


PCをHDMI IN端子に接続することはできません。



1. HDMIケーブルを使用して、デジタルDVDなどの装置をモニターのHDMI IN端子に接続します。
- 次に、DVDディスクを挿入してDVDをスタートさせます。
 - SOURCEボタンでHDMIを選択します。

4. DVI - HDMI ケーブルを使用して接続する



1. デジタル出力デバイスのDVI出力端子をDVI - HDMIケーブルを使用して、モニターのHDMI IN端子に接続します。
 2. RCA - ステレオ(PC用)ケーブルの赤および白のジャックをデジタル出力デバイスの同じ色の音声出力端子に接続し、反対側のジャックをモニターのHDMI/PC DVI-D AUDIO IN端子に接続します。
- 次に、DVDディスクを挿入してDVDをスタートさせます。
 - SOURCEボタンでHDMIを選択します。

5. ヘッドホンを接続する



モニターにヘッドホンを接続することができます



1. ヘッドホンをヘッドホン接続端子に接続します。

[モニターの接続](#) |
 [スタンドの使用](#) |
 [モニタードライバーのインストール\(自動\)](#) |
 [モニタードライバーのインストール\(手動\)](#) |
 [Natural Color](#) |
 [MagicTune](#) |
 [MagicTune™](#)

● スタンドの使用

※ このモニターは、VESA規格のさまざまなタイプのベースをサポートしています。
VESAベースを取り付けるには、使用中のベースを折りたたむか取り外す必要があります。

● ベースを折りたたむ



モニターは0から23度まで傾きます。

● ベースの取付け

このモニターでは、100 mm×100 mmのVESA互換マウンティングインターフェイスパッドを使用できます。



A. モニタ

B. マウンティングインターフェイスパッド (別売り)

1. モニターの電源を切り、電源コードを抜きます。
2. 画面を保護するためにクッションを下に敷き、LCDモニターの表側を下にして平らな場所に置きます。
3. 4本のねじを外し、LCDモニターからスタンドを取り外します。
4. マウンティングインターフェイスパッドをリヤカバーマウンティングパッドの穴に合わせ、アーム型ベース、壁掛けハンガー、その他のベースに付属の4本のねじで固定します。

モニターの接続 | スタンドの使用 | **モニタードライバーのインストール(自動)** | モニタードライバーのインストール(手動) | Natural Color | MagicTune™

● モニタードライバーのインストール (自動)

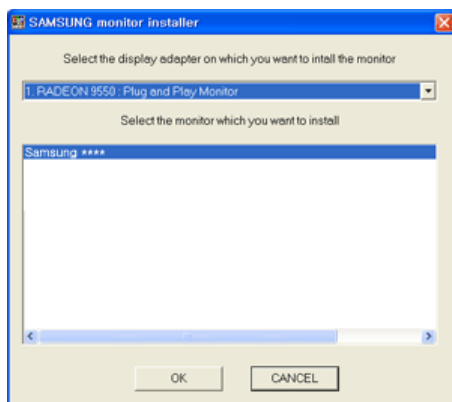


モニタードライバーのインストールを促すメッセージが表示されたら、同梱のCD-ROMを挿入します。インストール方法はOSによって多少異なります。お使いのOSを確認のうえ、それぞれのインストール方法に従ってください。

下記のウェブサイトからドライバプログラムファイルをダウンロードすることもできます。ディスクにコピーしてご利用ください。

- インターネットウェブサイト: <http://www.samsung.com/> (Worldwide)
<http://www.samsung.com/monitor> (U.S.A)

1. CDをCD-ROMドライブに挿入します。
2. 「**Windows**」をクリックします。
3. リストからモニタのモデルを選択し、「OK」ボタンをクリックします。



4. 次のような「Message」ウィンドウが表示された場合、「Continue Anyway」ボタンをクリックします。続けて「OK」ボタンをクリックします。



このモニタドライバはマイクロソフトロゴに認定されており、インストールがシステムに悪影響を与えることはありません。認定済ドライバは Samsung のモニタ製品ウェブサイト、<http://www.samsung.com/> でも提供されています。

5. モニタドライバのインストールはこれで完了です。

● モニタードライバのインストール (手動)

[Windows Vista](#) | [Windows XP](#) | [Windows 2000](#) | [Windows Me](#) | [Windows NT](#)



モニタドライバのインストールを促すメッセージが表示されたら、同梱のCD-ROMを挿入します。インストール方法はOSによって多少異なります。お使いのOSを確認のうえ、それぞれのインストール方法に従ってください。

下記のウェブサイトからドライバプログラムファイルをダウンロードすることもできます。ディスクにコピーしてご利用ください。

- インターネットウェブサイト: <http://www.samsung.com/> (Worldwide)
<http://www.samsung.com/monitor> (U.S.A)
<http://www.sec.co.kr/monitor> (Korea)
<http://www.samsungmonitor.com.cn/> (China)
<http://www.samsung.com/jp/Products/Monitor/> (日本)

Microsoft® Windows Vista™ Operating System

1. マニュアルCDをCD-ROMドライブに挿入します。
2. [スタート] > [コントロールパネル]とクリックします。次に、[表示とカスタマイズ]をダブルクリックします。



3. [カスタマイズ] > [表示設定]をクリックします。



4. [詳細設定]をクリックします。



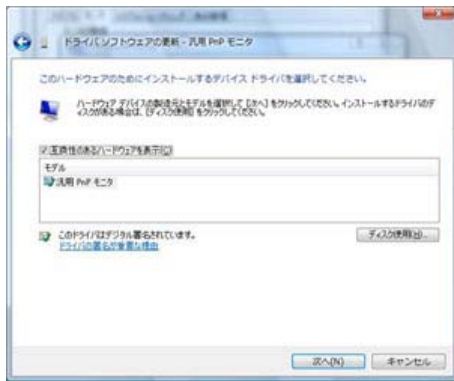
5. [モニター]タブの[プロパティ]をクリックします。[プロパティ]ボタンが無効になっている場合は、モニターの設定が完了していないことを示しています。そのままでも、モニターを使用することは可能です。下の図に示すように[Windowsの設定が必要です...]というメッセージが表示された場合には、[続行]をクリックします。



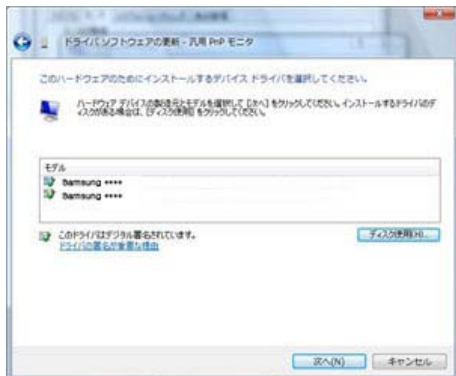
<http://www.samsung.com/> (Worldwide)

-
- 利用 PnP モニタのプロパティ
- 全般 ドライバ 詳細
- 利用 PnP モニタ
- デバイスの種類 モニタ
- 製造元 (標準モニタの種類)
- 場所 NVIDIA GeForce 6600 LE (Microsoft Corporation)
- デバイスの状態
- このデバイスは正常に動作しています。
- OK キャンセル

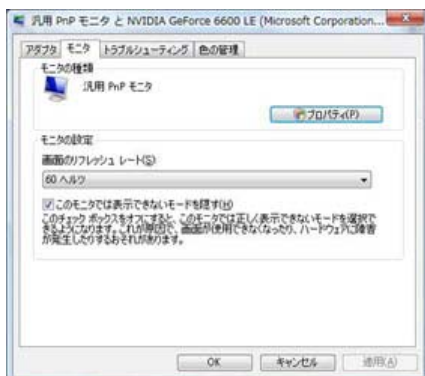
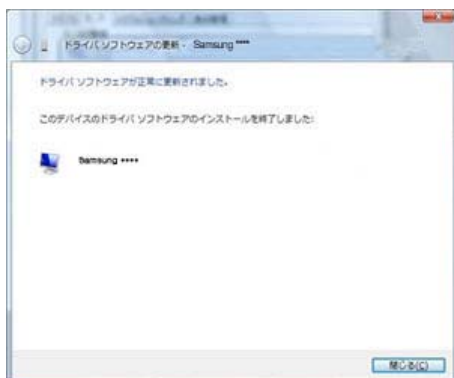




9. 画面上のリストからお使いのモニターモデルに一致するモデルを選択し、[次へ]をクリックします。

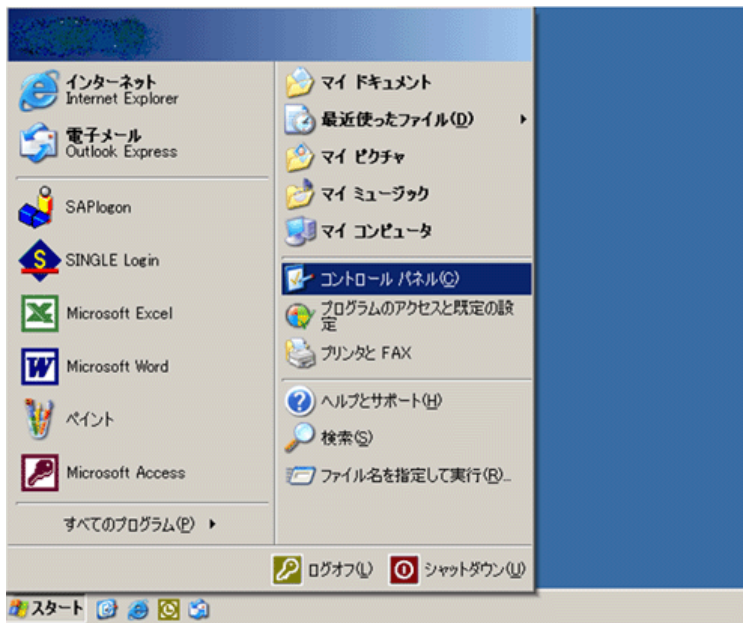


10. 続いて順に表示される画面で、[閉じる] > [閉じる] > [OK] > [OK]をクリックします。



● Microsoft® Windows® XP Operating System

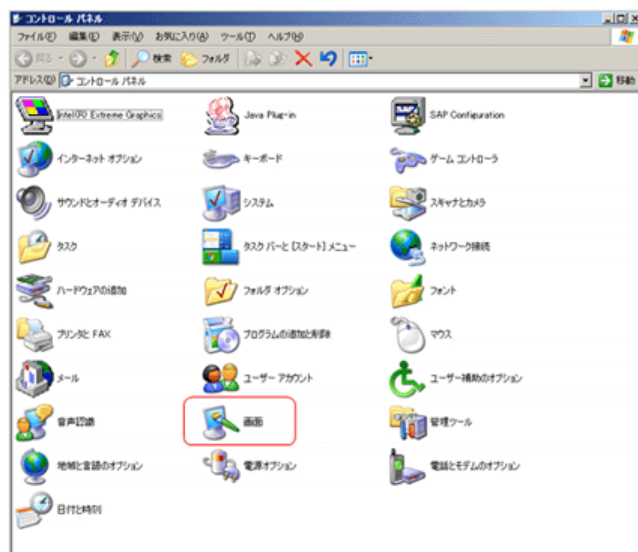
1. CDをCD-Romドライブに挿入します
2. [スタート]をクリックし、[設定]から[コントロールパネル]を選択します。



3. 「クラシック表示に切り替える」をクリックし、「画面」のアイコンをクリックします。



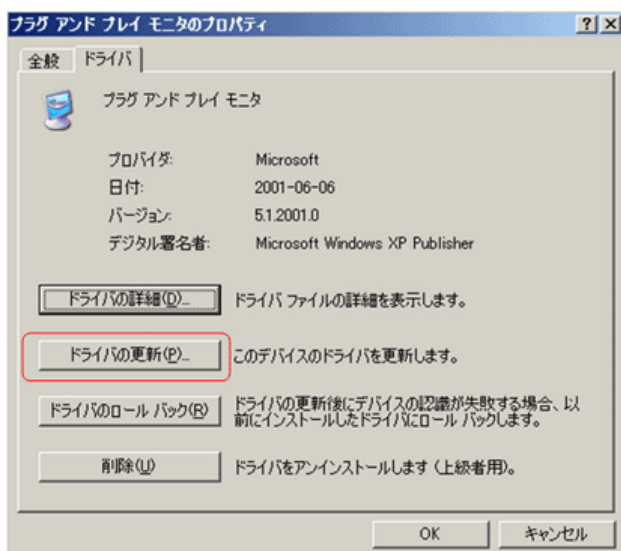
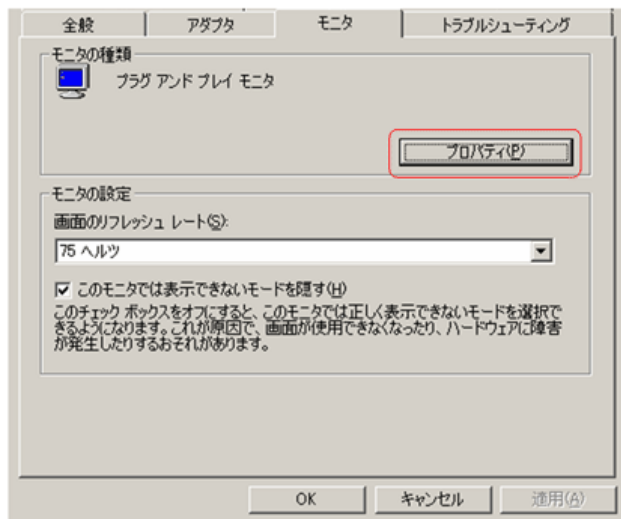
4. コントロールパネルの「画面」をクリックします。



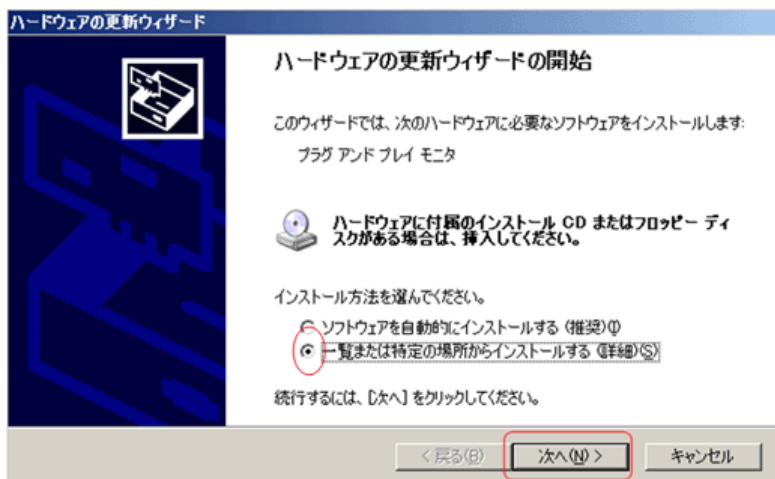
5. 「画面のプロパティ」から「設定」-「詳細設定」を選択します。



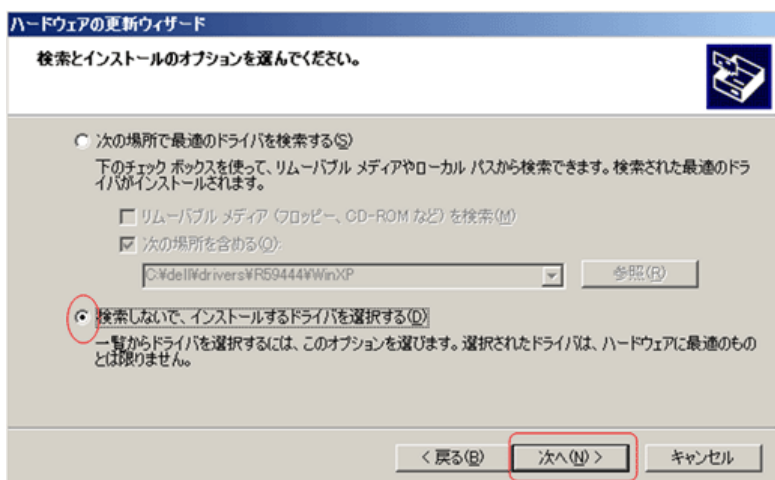
6. [プラグアンドプレイ...]からモニタをクリック。[プロパティ]ボタンをクリックし、次の画面で[ドライバの更新]を選択します。



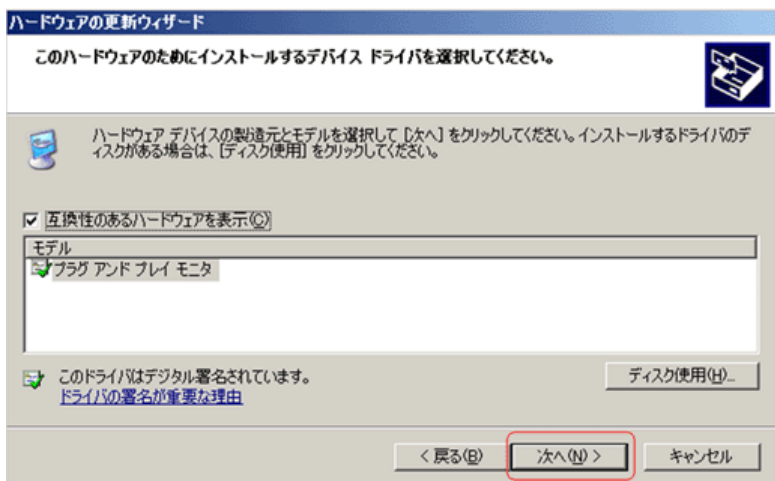
7. [ハードウェアの更新ウィザード]から[一覧または特定の...]を選択します。



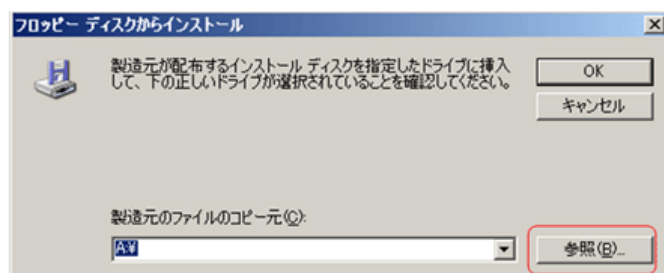
8. 次の画面で[検索しないで、インストールするドライバを選択する]をクリックし、[次へ]進みます。



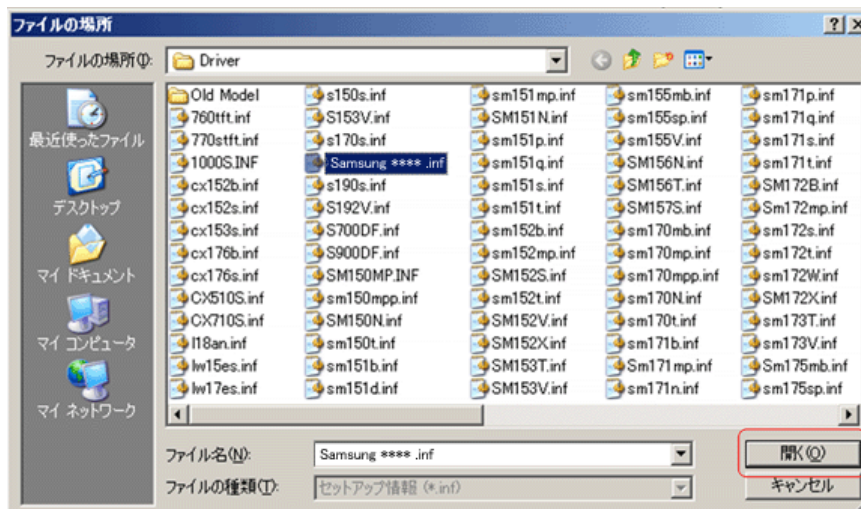
9. [ディスクを使用]をクリックします。



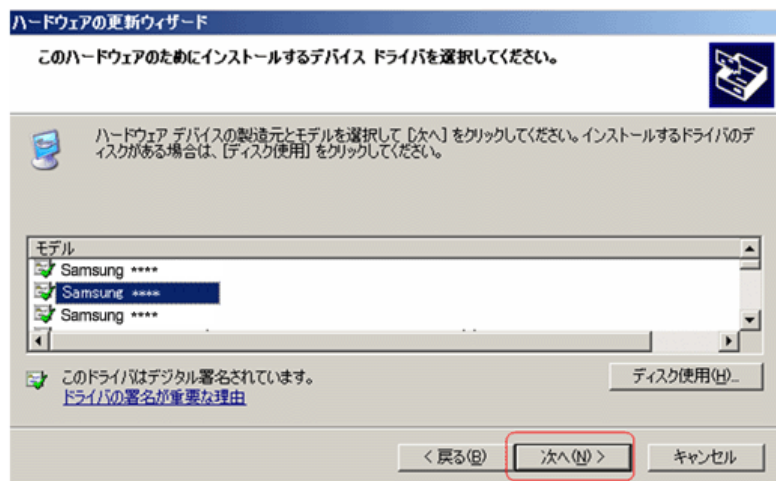
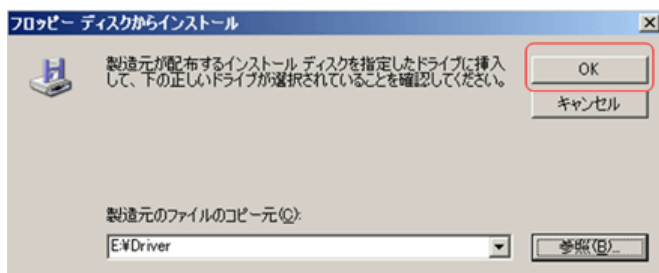
10. [参照]をクリックすると[ファイルの場所]が表示されます。



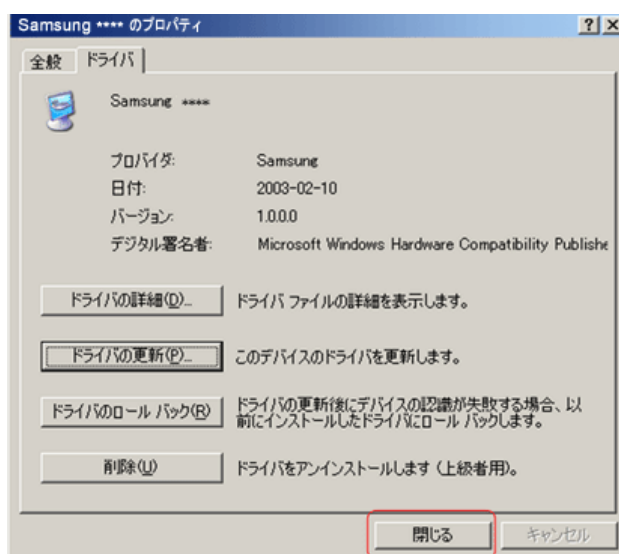
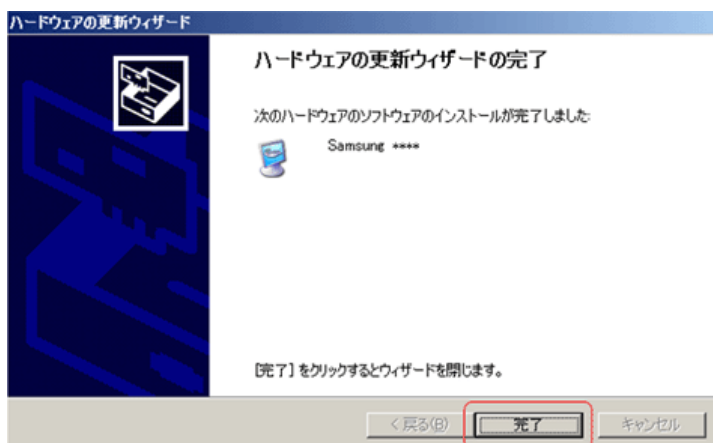
11. [ファイルの場所]でCD-ROMドライブを選択し、更に[Driver]フォルダ をダブルクリックし、[開く]をクリックします。



12. 製造元のファイルのコピー元が表示 されたら[OK]をクリックし、該当するモニタのドライバを選択します。[次へ]をクリックします。



13. ソフトウェアをインストールする画面から、完了画面に移ります。[完了]ボタンをクリックし、続けて[閉じる]をクリックします。



14. モニタドライバのインストールは これで完了です。

● Microsoft® Windows® 2000 Operating System

1. 同梱されているCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入して下さい。
2. [スタート]-[設定]-[コントロールパネル]をクリックし、[画面]アイコンをクリックして下さい。
3. [設定]タブをクリックし、[詳細]ボタンをクリックして下さい。
4. [モニタ]タブをクリックし、[プロパティ]ボタンをクリックして下さい。
5. [ドライバ]タブをクリックし、[ドライバの更新]ボタンをクリックして下さい。
6. 「デバイス ドライバのアップグレードウィザード」画面が表示されます。[次へ]ボタンをクリックして下さい。
7. 「このデバイスの既知のドライバを表示して、その一覧から選択する」を選び [次へ]ボタンをクリックして下さい。
8. 次に [ディスク使用]ボタンをクリックして下さい。
9. [参照]ボタンをクリックし、「ファイルの場所」を[CD-ROMドライブ (Samsung)]-[Driver]フォルダを選択し[開く]ボタンをクリックして下さい。
10. 製造元のファイルのコピー元」にE: (CD-ROMドライブ名) ¥ Driver!になっているか確認し、[OK]ボタンをクリ

ックして下さい。

11. 「モデル」欄に一覧が表示されます。ご使用しているモデルを選択し、[次へ]ボタンをクリックして下さい。
12. 表示されているモデル名が正しければ[次へ]ボタンをクリックして下さい。
13. [完了]ボタンをクリックして下さい。

以上で設定は終了です。

● Microsoft® Windows® Millennium Operating System

1. 同梱されているCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入して下さい。
 2. [スタート]-[設定]-[コントロールパネル]をクリックし、[画面]アイコンをクリックして下さい。
 3. [画面のプロパティ]画面が表示されます。[設定]タブをクリックし、[詳細]ボタンをクリックして下さい。
 4. [モニタ]タブをクリックし、[変更]ボタンをクリックして下さい。
 5. 「ハードウェアの更新ウィザード」画面が表示されます。[ドライバの場所を指定する]を選択し[次へ]ボタンをクリックして下さい。
 6. 「特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を表示し、インストールするドライバを選択する」を選び、[次へ]ボタンをクリックして下さい。
 7. [ディスク使用]ボタンをクリックして下さい。
 8. 次に [参照]ボタンをクリックして下さい。
 9. 「ドライブ(V)」でCD-ROMドライブを選択し、「フォルダ(F)」で「Driver」フォルダをダブルクリックし、[OK] ボタンをクリックして下さい。
 10. 「製造元ファイルのコピー元」にE: (CD-ROMドライブ) ¥ Driver! になっているか確認し、[OK]ボタンをクリックして下さい。
 11. 「モデル」欄に一覧が表示されます。ご使用しているモデル名を選択し、[次へ]ボタンをクリックして下さい。
 12. デバイス用のドライバファイル検索に表示されているモデル名が正しければ[次へ]ボタンをクリックして下さい。
 13. [完了]ボタンをクリックして下さい。
- 以上で設定は終了です。

● Microsoft® Windows® NT Operating System

1. [スタート]、[設定]、[コントロールパネル]をクリックし、[画面]のアイコンをダブルクリックします。
 2. [登録情報表示]ウィンドウで、[設定]タブをクリックしてから、[全ディスプレイモード]をクリックします。
 3. 使用モード(解像度、カラー数、垂直周波数)を選択し、[OK]をクリックします。
 4. [テスト]をクリックした後、画面が正常に機能しているか調べるには、[適用]ボタンをクリックします。画面が正常に表示されない場合は、別のモードに変更します(解像度、カラーまたは周波数の下位モード)。
-  [全ディスプレイモード]に選択できるモードがない場合、ユーザーガイドのプリセットディスプレイモードを参照して解像度および垂直周波数のレベルを選択します。

モニターの接続 | スタンドの使用 | モニタードライバーのインストール(自動) | モニタードライバーのインストール(手動) | Natural Color | MagicTune™

● Natural Color

● Natural Color ソフトウェア



Natural Colorは、プリンターで出力した画像、スキャナやデジタルカメラで取り込んだ画像の色が、モニタに表

示される色と異なるような場合に役に立つカラーマネージメントソリューションです。このソフトは、Samsung ElectronicsがKorea Electronics & Telecommunications Research Institute (ETRI)と協力して開発され、モニタに表示される色を調整することができます。詳しくは、プログラムからヘルプ(F1)を参照してください。

Natural Colorのインストール方法

Samsungモニタ付属の CDをCD-ROMドライブに挿入します。続いてインストールの初期画面が表示されます。インストールを開始するには、初期画面のNatural Colorをクリックします。プログラムを手動でインストールするには、Samsungモニタ付属の CDをCD-ROMドライブに挿入し、Windowsの[スタート]ボタンから [ファイル名を指定して実行]を選択します。

D:\color\NCProSetup.exe と入力し、続けて <Enter>キーを押します。
(CDを挿入したドライブがDでない場合は、適切なドライブを指定してください。)

Natural Colorのアンインストール方法

メニューの [コントロールパネル]を選択し、続いて [プログラムの追加と削除]をダブルクリックします。リストからNatural Color を選択し、続けて[変更と削除]ボタンをクリックします。



ユーザーコントロールボタン | ダイレクト機能 | OSD 機能 |



MENU

OSDメニューを開きます。OSDメニューを終了したり前のメニューに戻る場合にも使用します。

PC/DVI : MagicBright™

MagicBright™ は、表示している画像の内容に合わせて最適な表示環境を提供するための新しい機能です。このボタンを押すと、プリセットされた各モードを順に表示します。



(ユーザー 調整 → テキスト → インターネット → ゲーム → スポーツ → 映画)

AV/S-映像/コンポーネント : モード

モニターには工場出荷時にプリセットされた4つの自動映像設定があります。このボタンを押すと、プリセットされた各モードを順に表示します。

(ダイナミック → 標準 → 映画 → ユーザー調整)



これらのボタンにより、メニューの項目を移動/調整します。



これらのボタンにより、メニューの項目を移動/調整します。



OSDが画面に表示されていない場合に、このボタンを押して音量を調節します。



ハイライト表示されたメニュー項目を決定にします。

SOURCE

OSDがオフのときにビデオ信号を選択します。

このボタンを押して、入力されるアナログ信号に対する自動調整を行います。

AUTO 微調整、粗調整、およびポジションなどの値が自動的に調整されます。

PIP PIPボタンを押して同時画面のオン/オフを切り替えます。

ユーザーコントロールボタン | **ダイレクト機能** | OSD機能 |

➡ **AUTO** : PCモードでのみ使用可



メニュー

説明

【**AUTO**】ボタンを押すと、画面に自動調整画面が表示されます。
このボタンを押して、入力されるアナログ信号に対する自動調整を行います。微調整、粗調整、およびポジションなどの値が自動的に調整されます。

AUTO

自動調整機能をより厳密にするには、**AUTO PATTERN** がオンの状態で【**AUTO**】機能を実行します。

- 自動調整が正しく機能していない場合、**AUTO**(オート)ボタンをもう一回押してより正確に画像を調整します。
- コントロールパネルで解像度を変更した場合、自動調整機能が実行されます。

➡ **ロック済み**



メニュー

説明

再生 / 停止

ロック済み

MENUボタンを5秒を超えて押し続けると、OSD機能がロック(ロック解除)されます。OSD調整機能を使用する場合でも、MagicBright™/モードとモニターの明るさおよびコントラストは調整できます。



➡ MagicBright™ / モード



メニュー

説明

再生 / 停止

PC/DVI : MagicBright™

MagicBright™ は、表示している画像の内容に合わせて最適な表示環境を提供するための新しい機能です。
このボタンを押すと、プリセットされた各モードを順に表示しま



MagicBright™ / モード

す。
(ユーザー 調整 → テキスト → インターネット → ゲーム → スポーツ → 映画)

AV/S-映像/コンポーネント : モード

モニターには工場出荷時にプリセットされた4つの自動映像設定があります。
このボタンを押すと、プリセットされた各モードを順に表示します。
(ダイナミック → 標準 → 映画 → ユーザー調整)

MagicBright™



モード



音量



メニュー

説明



音量

音量を調整します。

SOURCE



メニュー	説明
SOURCE	OSDがオフ状態で、ビデオ信号を選択します。(SOURCEボタンを押して入力モードを変更すると、画面の左上に現在のモード(PC、DVI、HDMI、AV、S-映像またはコンポーネント入力信号)を示すメッセージが表示されます。) 注意:ソースの変更は、現在モニターに接続されている外部デバイスに対してのみ行うことができます。

🔁 PIP : PC/DVI(PC)モードでのみ使用可



メニュー	説明
PIP	PIPボタンを押して同時画面のオン/オフを切り替えます。 PCおよびDVIモードでは、HDMI(PCモードのみ)、AV、S-映像、またはComponent(DVIモードのみ)の映像をPIP画面で見ることができます。

➡ 入力



選択された入力モード(外部入力リストで選択された入力信号ソース)と選択中の解像度によって、規定の設定は異なります。

メニュー	説明	再生 / 停止
外部入力	PC(PC/DVI)またはモニターに接続されているその他の外部入力ソースを選択するのに使用します。使用する画面を選択します。 1) PC 2) DVI 3) HDMI 4) AV 5) S-映像 6) コンポーネント	 
外部入力名編集	入力ジャックに接続されている入力機器に名称を付け、外部入力の選択をより簡単にします。 1) PC 2) DVI 3) HDMI 4) AV 5) S-映像 6) コンポーネント	 



➡ 映像 (: PC/DVI)



選択された入力モード(外部入力リストで選択された入力信号ソース)と選択中の解像度によって、規定の設定は異なります。

メニュー

説明

再生 / 停止

MagicBright™

MagicBright™ は、表示している画像の内容に合わせて最適な表示環境を提供するための新しい機能です。現在、6つのモード: ユーザー調整, テキスト, インターネット, ゲーム, スポーツおよび映画が利用できます。各モードは、あらかじめ設定された輝度値を持っています。[MagicBright™]ボタンを押すだけで、6つの設定から1つを選択することができます。

1) ユーザー調整

: お好みの明るさとコントラストに調整できます。

2) テキスト

: 文書作成など、文字に関わる作業に最適な明るさ。

3) インターネット

: 文字と画像が混在した画像を扱う時に最適な明るさ。

4) ゲーム

: ゲームなどに最適な明るさ。

5) スポーツ

: スポーツ中継などに最適な明るさ。

6) 映画

: DVDやオンラインゲームなどに最適な明るさ。

オンスクリーンメニューからお好みのコントラストと明るさに変更できます。

ユーザー調整

1) コントラスト

: コントラストを調整します。

2) 明るさ

: 明るさを調整します。

コントラスト



明るさ



ユーザー調整機能を使用して映像を調整する場合、MagicBright™ がユーザー調整モードになります。

微調整時にはイメージロックが働き、ノイズを除去して画像のちらつきやゆらぎを抑えることで最適な画質を実現します。満足のいく画質が得られない場合はまず微調整を行い、粗調整を行った後に再び微調整を行ってください。

- PCモードでのみ使用可

1) 粗調整

: 縦縞などのノイズを除去します。粗調整では、画面イ

粗調整







選択された入力モード(外部入力リストで選択された入力信号ソース)と選択中の解像度によって、規定の設定は異なります。

メニュー	説明	再生 / 停止
モード	モニタには、工場出荷時に 4 種類の自動画像設定(ダイナミック、標準、映画およびユーザー調整)が行われています。ダイナミック、標準、映画またはユーザー調整のいずれかを有効にすることができます。ユーザー調整を選択すると、カスタマイズした画像設定を自動的に呼び出すことができます。 1) ダイナミック : 標準モードよりもシャープな画像を表示する場合には、このモードを選択します。 2) 標準 : 周囲が明るい場合にはこのモードを選択します。これもシャープな画像を表示します。 3) 映画 : 周囲が暗い場合にはこのモードを選択します。消費電力を抑えて目の疲れを軽減します。 4) ユーザー調整 : 画像を好みに合わせて調整したい場合にはこのモードを選択します。	
ユーザー調整	オンスクリーンメニューからお好みのコントラストと明るさに変更できます。 1) コントラスト : コントラストを調整します。 2) 明るさ : 明るさを調整します。. 3) シャープネス : シャープネスを調整します。 4) 色の濃さ : 画像の色を調整します。. 5) 色あい : ナチュラルトーンを標示に追加します。	コントラスト  明るさ  シャープネス  色の濃さ  色あい 
サイズ	サイズを切り換えできます。 1) ワイド 2) 16:9 3) ズーム1	

4) ズーム2

5) 4:3

フィルムモード

フィルムモードをオン/オフできます。
フィルムモード機能では、映画館レベルの視聴クオリティーを提供します。
コンポーネントモードでは、480iおよび576i入力にはフィルムモードのみが使用できます。



Magic Color



選択された入力モード(外部入力リストで選択された入力信号ソース)と選択中の解像度によって、規定の設定は異なります。

メニュー

説明

再生 / 停止

MagicColor

MagicColorはSamsung独自の新技术で、画質を落とすことなく天然色をより鮮明に表示し、デジタル画質を向上させます。

- 1) オフ : オリジナルモードに戻ります。
- 2) インテリジェント : 人間の肌色を変化させることなく、鮮やかに表示します。
- 3) フル : 全体の色を鮮明に表示します。
- 4) デモ : MagicColor適用前の画面は右のようになり、MagicColor適用後の画面は左のようになります。



色温度

青色系、標準、赤色系、ユーザー調整の4つのモードから1つを選択し、お好みの色温度に調整します。

- 1) 青色系 : 白に青みがかかるようにします。
- 2) 標準 : 白をそのまま白にします。
- 3) 赤色系 : 白に赤みがかかるようにします。
- 4) ユーザー調整 : 画像を好みに合わせて調整したい場合にはこのモードを選択します。



色調

赤、緑、青の各カラーバランスをお好みの色調に調整します。



ガンマ補正は、色の輝度を中間的な輝度に変更します。

ガンマ

- モード1
- モード2
- モード3



同時画面 (PC/DVI)



選択された入力モード(外部入力リストで選択された入力信号ソース)と選択中の解像度によって、規定の設定は異なります。

メニュー	説明	再生 / 停止
同時画面	同時画面をオン/オフします。 PCおよびDVIモードでは、HDMI(PCモードのみ)、AV、S-映像、またはComponent(DVIモードのみ)の映像をPIP画面で見ることができます。 1) オフ 2) オン	
外部入力	同時画面の外部入力を選択します。 PCおよびDVIモードでは、HDMI(PCモードのみ)、AV、S-映像、またはComponent(DVIモードのみ)の映像をPIP画面で見ることができます。	
サイズ	同時画面ウィンドウのサイズを変更します。 / / サイズで を選択した場合は、ポジションは有効になりません。	
ポジション	同時画面ウィンドウの位置を変更します。 / / /	
音声選択	同時画面がオンの場合、主画面か副画面を選択できます。 1) 主画面 2) 副画面	



設定



選択された入力モード(外部入力リストで選択された入力信号ソース)と選択中の解像度によって、規定の設定は異なります。

メニュー	説明	再生 / 停止
言語	11の言語のいずれかを選択できます。 1) English 2) Deutsch 3) Français 4) Español 5) Italiano 6) Svenska 7) Português 8) Русский 9) 한국어 10) 中国語 11) 日本語	
透過度	OSD背景の透明度を変更します。 1) 高 2) 中 3) 低 4) 不透明	
ブルーバック	信号が受信されない場合や、信号が極めて弱い場合は、ノイズ画面の代わりにブルーバックが自動的に表示されます。状態の悪い映像を続けて視聴したい場合は、“ブルーバック”モードを“オフ”に設定しなければなりません。 HDMI、AV、S-映像およびコンポーネントモードでのみ動作します。	
リセット	映像パラメーターは工場出荷時の設定値に戻ります。 1) 画像リセット : 画像パラメータは工場出荷時の初期値に戻されます。 - PCモードでのみ使用可 2) カラー リセット : カラーパラメータは工場出荷時の初期値に戻されます。 - PC/DVI(PC)モードでのみ使用可	アナログ - 画像リセット アナログ - カラー リセット デジタル : PC - カラー リセット

SRS TS XT

SRS TSXTは、2台のスピーカーで5.1チャンネルのコンテンツを再生するときの問題を解決する特許取得済みのSRS技術です。
TruSurroundは、テレビの内蔵スピーカーなどのスピーカー2台で構成される再生システムで、仮想サラウンド音声環境を実現します。
ほとんどのマルチチャンネルフォーマットとの互換性が確認されています。

- 1) オフ
- 2) オン





製品の色と外観はモデルによって異なり、
製品の仕様は性能の向上のために
予告無く変更される場合があります。

■ 安全上の注意 ■ はじめに ■ セットアップ ■ 調整/設定 ■ **トラブルシューティング** ■ 仕様 ■ インフォメーション

お問い合わせの前に

Q & A

セルフテスト機能によるチェック

お問い合わせの前に



お客様ご相談ダイヤルもしくはお客様相談窓口へ連絡する前に、このセクションに解決法が記載されていないかご確認ください。それでも解決ができない場合は、この取扱説明書に記載されているお客様ご相談ダイヤルもしくはお客様相談窓口にご連絡ください。

症状	チェックリスト	解決法
画面に何も表示されません。	電源コードは正しく接続されていますか。	電源コードを確認してください。
	"信号ケーブルを確認してください"というメッセージが画面に表示されていますか。	(D-Subケーブルを使用して接続) 信号ケーブルを確認してください。 (DVIケーブルを使用して接続) モニタが正しく接続されているにもかかわらず、画面にエラーメッセージが表示される場合は、モニタの状態がアナログになっていないか確認してください。 'SOURCE'ボタンを押し、モニタで入力信号'SOURCE'を再確認させます。
	初期画面(ログイン画面)	初期画面(ログイン画面)が表示される場合は、コンピュータを適切なモードで起動します(Windows ME/2000/XPではセーフモード)。それからビデオカードの周波数を変更してください (プリセット タイミングモードを参照)。
	"最適なモードが選択されていません" "推奨モード1680 X 1050 60Hz"というメッセージが画面に表示されていますか。	注意: 初期画面(ログイン画面)が表示されない場合、お客様相談窓口または販売店までご連絡ください。 ビデオカードからの信号がモニタがサポートする最大解像度と周波数を上回ったとき、このメッセージが表示されます。 モニタがサポートする最大解像度と周波数に調整してください。 表示がSXGAを超える、または75Hz(SXGAの場合は60Hz)を超える場合は、「最適なモードが選択されていません」、「推奨モード: 1680 X 1050 60Hz」というメッセージが表示されます。表示が85Hzを超える場合は、ディスプレイは正常に動作しますが、「最適なモードが選択されていません」、「推奨モード: 1680 X 1050 60Hz」というメッセージが1分間表示されてから消えます。 この1分間の間に推奨されるモードに変更してください。

		(システムが再起動されると、メッセージは再度表示されます)
	画面に何も表示されない。 モニタの電源インジケータは1秒間隔で点滅しているか。	モニタはPowerSaverモードです。 何かキーを押すかマウスを動かすと、モニタが再びアクティブになり画面の表示が戻ります。
		点滅しているにもかかわらず、画像が表示されない場合は、'SOURCE'ボタンを押します。次に、再度キーボードの任意のキーを押してモニタをアクティブにし、画面に画像を表示させます。
	DVI-Dケーブルで接続していますか。	お使いのビデオカードによっては、DVIケーブル接続前にシステムを起動したり、システム動作中にDVIケーブルを抜き差しするとブランクスクリーンになるものがあります。DVIケーブルを接続してシステムを再起動してください。
オンスクリーンディスプレイが表示されません。	[オンスクリーンディスプレイ(OSD(On Screen Display))]メニューが変更されないようにロックされていませんか？	[MENU / Ⅲ]ボタンを少なくとも5秒間押して、OSD(On Screen Display)のロックを解除します。
画面の色がおかしい、もしくは白黒である。	画面がセロファン紙を透したような単色ですか。	信号ケーブルを確認してください。 ビデオカードがスロットにしっかりと装着されているか確認してください。
	プログラムの実行または不正終了によって発生したものですか。	コンピュータを再起動してください。
	ビデオカードは正しく装着されていますか。	ビデオカードの取扱説明書に従って正しく設定してください。
画面が突然乱れる。	ビデオカードもしくはドライバを変更しましたか。	OSDで画面のポジションとサイズを調整してください。
	モニタの解像度または周波数を変更しましたか。	ビデオカードの解像度と周波数を調整してください。 (プリセットタイミングモードを参照)
	ビデオカードの信号の周波数によっては、画面のバランスが崩れることがあります。OSDを参照して位置を再調整します。	
画面がぼやける。	モニタの解像度または周波数を変更しましたか。	ビデオカードの解像度と周波数を調整してください。 (プリセットタイミングモードを参照)
LEDは点滅しているが、画面に画像が表示されない。	メニューの[表示タイミング]をチェックするとき、周波数は正しく調整されているか。	ビデオカードマニュアルおよびプリセットタイミングモードを参照して周波数を適切に調整してください。 (解像度に対する最大周波数は、製品ごとに異なる場合があります。)
画面が16色でしか表示されない。	Windowsの色は正しく設定されていますか。	Windows ME/2000/XP: コントロールパネル-画面-設定で色を正しく設定します。
	ビデオカードは正しく装着されていますか。	ビデオカードの取扱説明書に従って正しく設定してください。
"Unrecognized monitor, Plug & Play (VESA DDC) monitor found"というメッセージが表示される。	モニタドライバをインストールしましたか。 プラグ&プレイ(VESA DDC)機能がサポートされているかどうか、ビデオカードの取扱説明書を参照してください。	ドライバのインストールに従ってモニタドライバを設定してください。 ドライバのインストールに従ってモニタドライバを設定してください。
MagicTune™が正しく機能しない場合に確認します。	MagicTune™は、プラグアンドプレイをサポートするWindows OSを搭載したPC(VGA)でのみ機能します。	* ご利用のPCでMagicTune™が使用可能か確認するには、以下の手順に従います。 (Windows XPの場合) コントロールパネル->パフォーマンスとメンテナンス->システム->ハードウェア->デバイスマネージャ->モニタ->プラグアンドプレイモニタを削除してから、ハードウェアの追加で「プラグアンドプレイモニタ」を検索します。

MagicTune™ が正常に動作しません。

PC またはグラフィックカードを変更しましたか。

プログラムをインストールしましたか？

MagicTune™ は、モニターの追加ソフトウェアです。一部のグラフィックカードでは、お使いのモニターをサポートしていません。グラフィックカードに問題がある場合には、互換性のあるグラフィックカードについて弊社Webサイトで提供しているリストを確認してください。
<http://www.samsung.com/monitor/magictune>

最新のプログラムをダウンロードしてください。プログラムは、
<http://www.samsung.com/monitor/magictune> からダウンロードできます。

初めてのときには、プログラムをインストールしてからコンピュータを再起動します。プログラムのコピーがインストールされているときは削除してコンピュータを再起動し、続いて再度プログラムをインストールします。プログラムをインストールまたは削除後に正常に動作させるには、コンピュータを再起動する必要があります。



MagicTune™ MACのインストールソフトウェアを弊社Webサイトからダウンロードしてください。

モニタに問題があるかどうか、次の項目を確認して下さい。

1. 電源コードとケーブルが正しく接続されているか。
2. コンピュータ起動時にビープ音が3回以上鳴るか。
3. ビデオカードを交換した か自作PCの場合、アダプタ(ビデオ)ドライバ とモニ タドライバがインストールされているか。
4. ビデオ画面のスクリーンレートを56Hz ~75Hzに設定されているかチェックしてください。
(解像度が最大のときは60Hzを超えないようにします。)
5. アダプタ(ビデオ)ドラ イバのインストール中に問題が生じた場合は、セーフ モードでコンピュータを起動してディスプレイ アダプタを削除します。再度コン ピュータを再起動し、アダプタ(ビデオ)ドラ イバを再インストールします。



問題が繰り返し発生する 場合は、[お客様ご相談ダイヤル](#)にご連絡ください。

[お問い合わせの前に](#)

[Q & A](#)

[セルフテスト機能によるチェック](#)

Q & A

質問	回答
周波数はどのようにして変更しますか。	ビデオカードを再設定することで周波数を変更できます。 方法はビデオカードドライバのバージョンによって異なることがあります。 (詳しくは、コンピュータまたはビデオカードの取扱説明書を参照してください。)
解像度はどのようにして変更しますか。	Windows ME/XP/2000: コントロールパネル-画面-設定で解像度を再設定します。 * 詳しくはビデオカードの製造元 にお問い合わせください。
Power Saving機能はどのように設定しますか。	Windows ME/XP/2000: スクリーンセーバまたはコンピュータの BIOSで機能設定してください。
本体や液晶パネルはどのようにして清掃しますか。	電源コードを抜き、クリーナーまたは 水を湿らせた柔らかい布で拭いてください。 クリーナーが残ったり、傷がつかないように注意してください。モニタ内部に水分が 入らないように注意してください。

[お問い合わせの前に](#)

[Q & A](#)

[セルフテスト機能によるチェック](#)

セルフテスト機能によるチェック

[セルフテスト機能によるチェック](#) | [警告メッセージ](#) | [設置環境](#) | [その他のヒント](#)

セルフテスト機能でモニタが正しく動作しているかどうかチェックできます。

● セルフテスト機能によるチェック

1. コンピュータとモニタの電源を切ります。
2. コンピュータ背面のビデオケーブルを抜きます。
3. モニタの電源を入れます。
モニタが正しく動作していれば、下図のようにカラーボックスとテキストが表示されます。それぞれ赤、緑、青のボックスです。

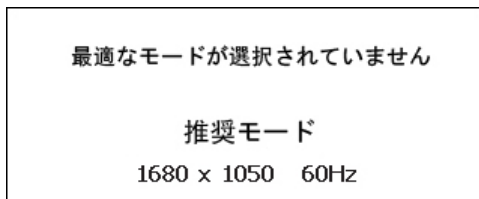


いずれかの表示に異常があれば、モニタが正しく動作していない可能性があります。この表示は、ビデオケーブルが未接続または損傷している場合にも表示されます。

4. モニターをオフにして、ビデオケーブルを接続しなおします。次にコンピュータとモニターの両方をオンにします。
前の手順を行った後でもモニター画面に何も映らない場合は、ビデオコントローラおよびコンピュータシステムをチェックしてください。モニターは正常に動作しています。

● 警告メッセージ

入力信号に問題がある場合、画面にメッセージが表示されるか、電源インジケータが点灯したまま画面がブランクになります。モニタが走査範囲外であるか、信号ケーブルを確認する必要があります。



● 設置環境

モニタの設置場所や位置が、画質やその他の機能に影響を与えることがあります。

1. ウーファスピーカをモニタと同じ部屋に設置しないでください。
2. ラジオ、扇風機、時計、電話などの電化製品はモニタから1m以上離してください。

● その他のヒント

- ・ モニタは、PCから送られる映像信号を再生します。そのためPCやビデオカードに問題があると、モニタにブランクスクリーン、色の劣化、ノイズ、ビデオモードの非サポートなどの現象が発生することがあります。モニタ自身の問題であるか、その他の問題であるかを確認してから、[お客様相談ダイヤル](#)までご連絡ください。
- ・ モニタの動作状況を診断します。画面に何も表示されないか、"最適なモードではありません"、"推奨モード 1680 X 1050 60Hz"というメッセージが表示されたときは、モニタの電源が入っていてもコンピュータからケーブルを抜いてください。
 - 画面にメッセージが表示されるか、画面が白くなった時は、モニタは正しく動作しています。
 - この場合、コンピュータ側に問題がないかチェックしてください。



製品の色と外観はモデルによって異なり、
製品の仕様は性能の向上のために
予告無く変更される場合があります。

■ 安全上の注意 ■ はじめに ■ セットアップ ■ 調整/設定 ■ トラブルシューティング ■ **仕様** ■ インフォメーション

主な仕様

PowerSaver

プリセットタイミングモード

主な仕様



<http://www.samsung.com/jp>

主な仕様

モデル名	SyncMaster 225MS
LCD パネル	
サイズ	22"ワイド対角線
表示域サイズ	473.76mm (水平) x 296.1mm (垂直)
ピクセルピッチ	0.282mm (水平) x 0.282mm (垂直)
同期化	
水平	30 ~ 81kHz
垂直	56 ~ 75Hz
表示色	
約16.7M 色	
解像度	
最適解像度	1680x1050@60Hz (アナログ/デジタル)
最大解像度	1680x1050@60Hz (アナログ/デジタル)
入力信号	
RGB アナログ	
0.7Vp-p $\pm$ 5%, TTLレベル (V high $\geq$ 2.0V、V low $\leq$ 0.8V)	
最大ピクセルクロック	
135MHz	
電源	
AC 100-240~ V (+/- 10%) 50/60Hz	
信号ケーブル	
D-Sub15ピンネクタ、取り外し可能	
DVI-D - DVI-Dコネクタ、取り外し可能	
信号コネクタ	
15ピン3列D-subコネクタ、24ピン3列DVI-Dコネクタ	
19ピン Type A HDMIコネクタ、コンポジット、S-映像、コンポーネント	

寸法 (幅x高さx奥行き) / 重量

スタンドを含む : 520.0 X 439.0 X 201.9 mm / 7.3kg
スタンドを除く : 520.0 X 386.0 X 65.5 mm

VESAマウンティングインターフェイス

100mm x 100mm (専用マウント器具用)

環境条件

動作 温度: 10°C ~ 40°C(50°F ~ 104°F)
湿度: 10% ~ 80%, 非凝縮

保存 温度: -20°C ~ 45°C(-4°F ~ 113°F)
湿度: 5% ~ 95%, 非凝縮

プラグ&プレイ機能

このモニタは、プラグ&プレイ機能と互換性のあるシステムにインストールすることができます。モニタとコンピュータシステムの相互作用は、最高の操作条件とモニタの設定を提供してくれます。ユーザーが別の設定を選択したくなければ、ほとんどの場合、モニタのインストールは、自動的に行われます。

基準を満たしていない

この製品には、100万分の1以上の精度を持つ先進の半導体技術で製造されたTFT液晶パネルが使用されています。しかしまれに、赤、緑、青、白のピクセルが明るく見えたり、黒いピクセルが発生することがあります。これは製品の不良ではありませんので安心してお使いください。

- この製品のTFT液晶総ピクセル数は5,292,000です。

注意: 外観や仕様は予告なく変更されることがあります。

クラスB機器 (住宅用情報通信機器)

この製品は、住宅地での使用に関する電磁環境適合性を満たしており、一般的な住宅地などを含むすべての地域で使用することができます。
(クラスBの機器は、クラスAの機器より放出する電磁波による影響が少なくなっています)

主な仕様 | **PowerSaver** | プリセットタイミングモード

PowerSaver

このモニタはPowerSaverという内蔵型電源管理システムを備えています。このシステムはモニタが一定時間使用されない場合に、モニタを低出力モードに切り替えることによってエネルギーを節約します。電力節約のため、使用しないときや長時間席を離れるときはモニタをオフにしてください。PowerSaverシステムは VESA DPMS準拠のビデオカードが搭載されているコンピュータで機能します。この機能を設定するには、コンピュータにインストールされているユーティリティソフトを利用します。

状態	通常動作	パワーセービングモード	電源オフ (POWER SWオフ) EPA/ENERGY 2000
電源 インジケータ	青色	青色、点滅	黒色
消費電力	58W 未満	2W 未満 (オフモード)	2W 未満

主な仕様 | **PowerSaver** | プリセットタイミングモード

プリセットタイミングモード

コンピュータから送られた信号が次のプリセットタイミングモードと一致したとき、画面が自動調整されます。信号が異なる場合は、電源LEDがオンでもブランスクリーンになることがあります。ビデオカードの取扱説明書を参照して、次のように画面を調整してください。

Table 1. プリセットタイミングモード

水平周波数	垂直周波数	ピクセルクロック	同期極性
-------	-------	----------	------

ディスプレイモード	(kHz)	(Hz)	(MHz)	(H/V)
IBM, 640 x 350	31.469	70.086	25.175	+/-
IBM, 640 x 480	31.469	59.940	25.175	-/-
IBM, 720 x 400	31.469	70.087	28.322	-/+
MAC, 640 x 480	35.000	66.667	30.240	-/-
MAC, 832 x 624	49.726	74.551	57.284	-/-
MAC, 1152 x 870	68.681	75.062	100.000	-/-
VESA, 640 x 480	37.861	72.809	31.500	-/-
VESA, 640 x 480	37.500	75.000	31.500	-/-
VESA, 800 x 600	35.156	56.250	36.000	+/+
VESA, 800 x 600	37.879	60.317	40.000	+/+
VESA, 800 x 600	48.077	72.188	50.000	+/+
VESA, 800 x 600	46.875	75.000	49.500	+/+
VESA, 1024 x 768	48.363	60.004	65.000	-/-
VESA, 1024 x 768	56.476	70.069	75.000	-/-
VESA, 1024 x 768	60.023	75.029	78.750	+/+
VESA, 1152 x 864	67.500	75.000	108.00	+/+
VESA, 1152 x 864	60.000	60.000	108.00	+/+
VESA, 1280 x 1024	63.981	60.020	108.00	+/+
VESA, 1280 x 1024	79.976	75.025	135.00	+/+
VESA, 1680 x 1050	64.674	59.883	119.000	+/-

水平周波数



ラインを右から左へ水平に走査する時間を水平サイクルといい、その逆数が水平周波数になります。単位: kHz

垂直周波数

蛍光灯のように、画面には1秒間に何度も同じ画像が表示されています。この繰り返しの回数が、垂直周波数もしくはリフレッシュレートと呼ばれるものです。単位: Hz



製品の色と外観はモデルによって異なり、
製品の仕様は性能の向上のために
予告無く変更される場合があります。

■ 安全上の注意 ■ はじめに ■ セットアップ ■ 調整/設定 ■ トラブルシューティング ■ 仕様 ■ インフォメーション

お問い合わせ窓口 | 用語集 | より良い画質を得るには | 制限事項 | 規格 | 残像フリーについて

お問い合わせ窓口

お客様相談ダイヤル：

東雲サービスセンター

0120-327-527

受付時間 平日(土日祭日を除く)9:00~17:00 ※

ホームページ <http://www.samsung.com/jp/>

〒135-0062 東京都江東区東雲2-6-38

Fax 03-3527-5533

※ 予告なく変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ窓口 | 用語集 | より良い画質を得るには | 制限事項 | 規格 | 残像フリーについて

用語集

同期信号

同期信号とは、モニタに色を表示するために必要とされる基本的な信号のことです。同期信号には垂直と水平があります。解像度と周波数にあった標準的な画像を表示するための信号です。

同期信号の種類

セパレート：

個々の同期信号をモニタに転送する方式です。

コンボジット：

同期信号を複合し、一つの信号としてモニタに転送する方式です。モニタは、複合された信号を再び個々のカラー信号に分離して表示します。

ドットピッチ

モニタの画像は、赤、緑および青のドットで構成されています。ドットが密なほど解像度は高くなります。同色ドット間の距離を「ドットピッチ」といいます。単位：mm

垂直周波数

画面は1秒間に何回も再描画されています。この繰り返しの回数が、垂直周波数またはリフレッシュレートと呼ばれるものです。単位：Hz

水平周波数

ラインを右から左へ水平に走査する時間を水平サイクルといいます。その逆数が水平周波数になります。単位：kHz

インタレースとノンインタレース方式

ラインを上から下に順番に表示する方式をノンインタレース、奇数ラインから偶数ラインの順に表示する方式をインタレースといいます。ノンインタレース方式は画像が鮮明なため、ほとんどのモニタに採用されています。インタレース方式はTVに採用されているものと同じです。

● プラグ&プレイ

コンピュータとモニタが自動的に情報交換し、最高の画質を実現する機能です。このモニタはプラグ&プレイ機能の国際規格VESA DDCに準拠しています。

● 解像度

画面を構成する水平および垂直のドット数を「解像度」といいます。これはディスプレイの精度を表しています。高い解像度はより多くの情報が画面に表示されるため、複数作業の同時進行に適しています。

例： 解像度が1680 X 1050 の場合、画面は1680 個の水平ドット（水平解像度）と1050個の垂直ライン（垂直解像度）で構成されています。

● S-映像

“スーパービデオ(映像)”の略。S-映像は800本の水平解像度を持ち、ハイクオリティの映像を可能にします。

● 外部機器入力

外部機器入力とはVTR、ビデオカメラ、DVDプレイヤーなどの外部映像機器からの映像入力のことで、TV放送とは異なります。

● DVD

高い解像度と画質を実現するためにCDとLDのメリットだけを取り入れたデジタルディスク技術で、ユーザーがよりきれいな映像を楽しむことができます。

[お問い合わせ窓口](#) | [用語集](#) | [より良い画質を得るには](#) | [制限事項](#) | [規格](#) | [残像フリーについて](#)

● より良い画質を得るには

1. 最高の画質を得るには、コンピュータのControl Panelから解像度とリフレッシュレートを次のように調整してください。TFT液晶の設定が最適でない場合、画面にむらが出ることがあります。
 - 。 解像度： 1680 X 1050
 - 。 垂直周波数(リフレッシュレート)： 60 Hz
2. この製品には、100万分の1以上の精度を持つ先進の半導体技術で製造されたTFT液晶パネルが使用されています。しかしまれに赤、緑、青、白のピクセルが明るく見えたり、黒いピクセルが発生することがあります。これは製品の不良ではありませんので安心してお使いください。
 - 。 この製品のTFT液晶の総ピクセル数は5,292,000です。
3. モニタを清掃するときは弊社指定のクリーナを少量使用し、乾いた柔らかい布で拭き取ります。液晶部分だけでなく、全体を丁寧に拭きます。力を入れすぎるとしみになることがあります。
4. 画質に満足できないときは、ウィンドウ終了ボタンを押して表示される画面から「自動調整機能」を実行して、画質を改善することができます。自動調整後もノイズが発生するときは、MagicTune™ソフトウェアにて調整を実行します。
5. 画像が長時間固定されると、残像やぶれが生じることがあります。長時間モニタから離れる場合は、節電モードに切り替えるかスクリーンセーバ(動画)を設定します。

[お問い合わせ窓口](#) | [用語集](#) | [より良い画質を得るには](#) | [制限事項](#) | [規格](#) | [残像フリーについて](#)

● 制限事項

本書の内容は、将来予告なく変更されることがあります。

© 2007 Samsung Electronics Co., Ltd. All rights reserved.

Samsung Electronics Co., Ltd. の文書による許可なしには、いかなる複製も堅く禁じます。

内容に含まれる誤り、または設置や使用の結果として起こる損害について、Samsung Electronics Co., Ltd. は一切の責任を負いません。

Samsung はSamsung Electronics Co., Ltd.の登録商標です。Microsoft、Windowsおよび Windows NTはMicrosoft Corporationの登録商標です。VESA、DPMSおよびDDC はVideo Electronics Standard Associationの登録商標です。Energy STARの名称とロゴはU.S. Environmental Protection Agency (EPA)の登録商標です。そのほかこの文書に含まれるすべての商品名は、各企業・団体の商標もしくは登録商標です。



TruSurround xt、SRSおよび「」記号は、SRS Labs, Inc. の商標です。
truSurround xtテクノロジーは、SRS Labs, Inc. からのライセンスに基づいて組み込まれています。

[お問い合わせ窓口](#) | [用語集](#) | [より良い画質を得るには](#) | [制限事項](#) | [規格](#) | [残像フリーについて](#)



VCCIについて

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。
この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

製品ユーザー登録

この度はサムスン製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご購入いただきましたサムスン製品は下記のURLで製品ユーザー登録が行えます。
登録されたユーザーの方々には、サムスンの最新ニュース、新製品情報、イベント/キャンペーン、各種ユーザー向けプログラム、サービス情報など多彩な情報をいち早くお届けします。

さらにデータベースを利用した顧客管理システムにより、お買い上げいただいた製品に不具合が生じた場合などの際に、製品ユーザー登録していただきますと迅速なアフターサービスのご提供が可能となりますので、お手数でも製品ユーザー登録をお願い申し上げます。

製品ユーザー登録専用ホームページURL

<http://www.samsung.com/jp/PRC/>

*なお、お客様の情報は弊社からのご連絡、ご案内のみにご利用させていただきます。

製品情報(残像フリーについて)

LCDモニターやLCDテレビには、長時間表示させた後に別の画面へ切り替えた時、画面に残像が残ることがあります。

ここでは、残像を防止するためのLCD製品の扱い方を紹介します。

● 保証

画像の残像によって発生する損傷は、保証の対象外です。

画面の焼き付きは保証の対象外です。

● 残像とは？

LCDパネルの通常作動中には、画素の残像は発生しませんが、長時間同じ画面が表示されると、液晶周辺の2電極間に電気量のわずかな差が蓄積されます。これにより、ディスプレイの一定領域で液晶層が傾くことがあり、新しい画面に切り替わるときに以前の画面が残像として残ります。LCDを含むディスプレイ製品は残像の影響は少なからず受けますが、これは製品の欠陥ではありません。

LCDを残像から守るため、以下の項目を実行してください。

● 電源オフ、スクリーンセーバー、パワーセーブモード

例)

- ・ 固定画面を利用している場合は、電源をオフにする。
 - 20時間利用した場合は4時間電源をオフにする。
 - 12時間利用した場合は2時間電源をオフにする。
- ・ スクリーンセーバーがあれば利用する。
 - 単色や動画のスクリーンセーバーを推奨します。
- ・ PCのディスプレイプロパティの電源管理で、モニターの電源をこまめにオフにするよう設定する

● 特定アプリケーション利用の場合

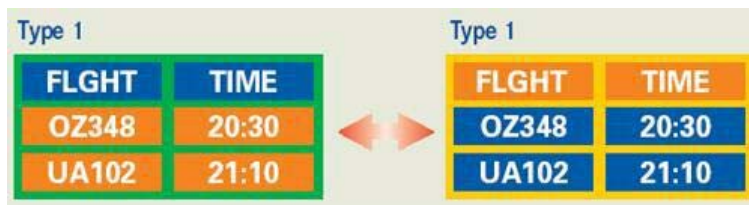
例) 空港、駅、証券、銀行、その他制御システム
ディスプレイシステムを次のようにプログラムします。

● 情報をロゴや動画と表示する。

例) サイクル: ロゴや動画を1分間表示した後に情報を1時間表示。

● 色情報を定期的に変化させる(異なる2色を使用)。

例) 2色の色情報を30分ごとにローテーションさせる。



輝度が大きく異なる文字と背景の組み合わせを避ける。

残像を引き起こしやすいとされるグレー色を避ける。

- ・ 次のものを避ける。輝度が大きく異なる色(白と黒、グレー)

例)



- ・ 推奨設定。輝度があまり異ならない明るい色

- 文字と背景の色を30分ごとに変化させる。

例)



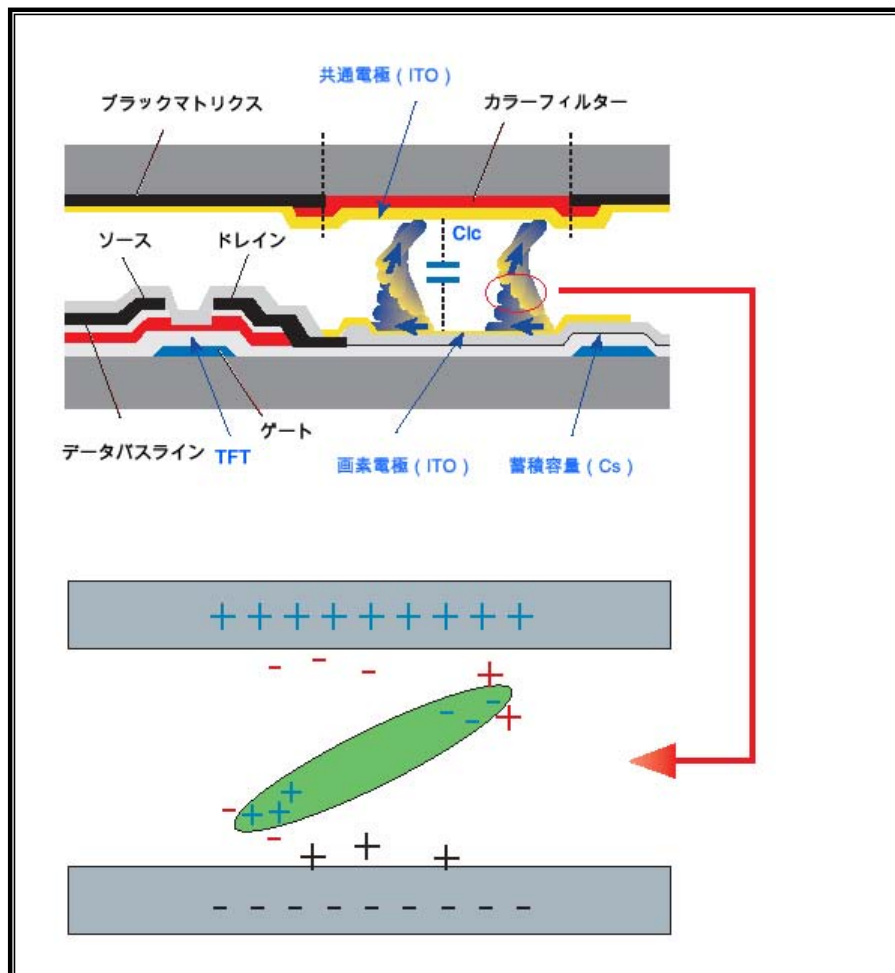
- 30分ごとに文字に動きをつける。

例)



- モニターを残像から保護する最も良い方法は、PCやシステムでスクリーンセーバープログラムを設定することです。

通常動作時に残像が発生することはほとんどありません。通常動作とは、画面が次々に切り替わる状態をいいます。LCDパネルが固定された画面で長時間(12時間以上)動作すると、画素内の液晶の電極間に電圧のわずかな差異が発生することがあります。電極間の電圧差は時間とともに増加し、液晶層を傾けることがあります。このような状況下で、画面の切り換え時に以前の画面が残像として残ることがあります。これを予防するには、電圧差が蓄積されないようにする必要があります。



- 当社LCD Monitorは ISO13406-2 Pixel fault Class IIの基準を満たします。